

平成28年度

当初予算の概要

～『未来につなぐ安全安心・安定・地域活力創出予算』を編成～

一般会計 518億4千万円

(前年度比3.2%増)

当初予算の編成方針

国は、経済・財政再生計画の初年度である平成28年度において、「デフレ脱却・経済再生」への取り組みを加速させるとともに、歳出改革を着実に推進していくとしています。

今年度予算の特徴

本市が直面する人口減少、少子・高齢化といった深刻な課題に対し、昨年度策定した「まち・ひと・しごと創生法」に基づく総合戦略に掲げる事業を最優先事業と位置づけ、地方創生に向けた好循環を生み出せるように予算を確保しました。

また、昨年度に引き続き、総合計画の基本理念である「安全・安心」「活力」「共生」「行財政」に基づく、将来都市像「人と地域が躍動し 安心と活力のあるまち 薩摩川内」の実現に向けて、基本方針の計画的な展開を図れるよう、予算編成を行いました。

基本方針

① 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり(健康・福祉)

② 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり(生活環境)

③ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり(産業振興)

④ 安全性と利便性の質を高めるまちづくり(社会基盤)

⑤ 次世代を担う人と文化を育むまちづくり(教育文化)

⑥ 市民みんなで考え、行動するまちづくり(地域経営)

主な事業の紹介

① 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり(健康・福祉)〈88事業〉
414億4682万円

川内看護専門学校運営支援事業

新規事業

安定的な看護師の確保を図るため、北薩地域専門学校初の全日制レギュラーコースを新設する川内看護専門学校への運営補助

高度医療機器整備補助金

新規事業

市民の健康維持と高度医療の受診の確保に資するため、本市の中核的医療施設の機能強化を図るもの

感染症予防事業

拡充

ロタウイルスやおたふくなどの予防接種費用を新たに助成

児童福祉施設整備事業

待機児童解消のため、認可保育所

などの定員増に必要な増改築の補助

保育所運営費

拡充

3人以上の子ども(18歳未満)がいる世帯に対する保育料を軽減

子ども医療費助成事業

拡充

医療費無償化の対象児を、15歳未満から18歳未満に拡充

拡充

など

② 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり(生活環境)〈38事業〉
16億2926万円

おおつな心の交通安全プロジェクト事業

新規事業

鹿児島国体開催予定の平成32年までに、交通事故死亡者数ゼロを目指す啓発活動を実施

⑧「おはよう」から

⑨「おやすみ」まで

⑩常に交通安全を

意識して

⑪無くそう

「交通事故」



防犯カメラ設置事業

安全・安心なまちづくりの推進および犯罪から市民を守るため、市内主要交差点などに防犯カメラを設置

に向けて、財源を確保するための基金(12・5億円)を創設

クルーズトレイン「なつ星in九州」おもてなし事業

新規事業

本市の魅力を発信し、肥薩おれんじ鉄道や沿線地域の活性化を図るため、関係団体および地域が一体となって行うおもてなしを支援



天辰第二地区土地画整理事業

新規事業

川内川市街部改修とともに都市基盤整備を行い、機能的で住み心地のよい新たな市街地を創出

新規事業

など

⑤ 次世代を担う人と文化を育むまちづくり(教育文化)〈43事業〉
14億9948万円

大学就学支援事業

新規事業

市内居住者の市内大学への進学を推進するため、入学金相当額を補助

東郷地域小中一貫校整備事業

施設一体型の小中一貫教育を推進

⑥ 市民みんなで考え、行動するまちづくり(地域経営)〈29事業〉
9億6884万円

出会い支援事業

新規事業

結婚のための活動を支援するイベントの主催者に対する補助

ふるさと納税PR促進事業

拡充

ふるさと納税者に対して、特産品の返礼を行うことにより、特産品のPRによる販売の促進ならびにいただいた寄附をコミュニケーション支援や子育て支援などの施策に活用するもの



など

③ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり(産業振興)〈87事業〉
17億6136万円

農商工連携促進事業補助金

新規事業

農林漁業者と商工業者などが密に連携し、新たな商品の開発などを行う取り組みに対する補助

新規事業

産業支援センター運営事業



市内企業や創業予定者などの課題

新規事業

解決や産学官金連携による取り組み